

2023年度

地域包括支援センター 初任者研修

地域包括支援センター
の機能・役割や
最新動向を学ぼう！

定員60名（先着順）

6.15（木）

9：30～17：00 【Zoom開催】

本研修では、センター業務の基本となる「総合相談支援業務」と「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」を中心に、制度や総合事業等の最新動向について、講義にグループワークを交えて理解を深めます。センターのあり方や役割、チームアプローチの重要性について学びましょう。

「初任者研修」ですが、中堅やベテラン職員の方にとっても、改めてセンターの業務や役割を振り返る機会になりますので、経験年数にかかわらず、ぜひご受講ください。

研修内容

【講義】

「総合相談支援・総合事業・地域ケア会議」
「包括的・継続的ケアマネジメント業務」

【演習】グループワークによる意見交換

- ・日頃の業務、センターについて気づいたこと
- ・今後の業務実践で取り組みたいこと

対象者

- ・地域包括支援センター職員
（社会福祉士、保健師等、
主任ケアマネジャー、その他の職種）
- ・サブセンター・ブランチ職員
- ・行政職員 等

講師 土屋 幸己氏

一般社団法人
コミュニティーネットハピネス
代表理事（略歴は次ページ参照）

受講料

- ① 2,000円／社会福祉士会会員・準会員
- ② 5,000円／一般

お申込み方法は、次ページをご参照ください。

主催：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 地域包括支援センター支援委員会
後援（予定）：兵庫県看護協会、兵庫県介護支援専門員協会

- 2006年4月～2015年9月 富士宮市福祉総合相談課長（兼）地域包括支援センター長
- 2015年10月～2019年3月（公益財団法人）さわやか福祉財団
- 2000年 日本社会福祉士会 第1期 成年後見人養成研修終了
- 2016年 認定社会福祉士登録
- 一般社団法人）成年後見支援センター「ばあとなあ静岡」委員
- 公益社団法人）日本社会福祉士会 地域包括ケア推進委員会委員（高齢在宅班） ■公益社団法人）日本社会福祉士会 生活困窮者支援委員会委員 ■国際城西大学 兼任講師（2013年～） ■厚生労働省 地域包括ケア推進指導者養成研修企画委員（2010年～2012年） ■厚生労働省 安心生活創造事業推進委員会委員（2011年～2012年） ■厚生労働省「生活困窮自立促進プロセス構築モデル事業」統括委員会委員（2013年） ■厚生労働省「相談支援の質の向上に向けた検討会」構成員（2014年）
- 共著『「困難事例」を解きほぐす～多職種・多機関の連携に向けた全方位型アセスメント』現代書館、2021

お申し込み方法

右のQRコード、または下記URLより、webフォームに入り、お申し込みください。（お申し込みにはメールアドレスが必要です。）兵庫県社会福祉士会HP（<http://hacsw.or.jp>）にも案内を掲載しています。URLも掲載していますので、HPからのお申し込みが便利です。どうしてもwebでのお申し込みが難しい場合は、お問合わせ先までご連絡ください。



申し込みURL： <https://forms.gle/Vvr1ABez9Lxacu5K9>

- * いただいた個人情報は、研修運営以外には使用しません。
- * お申し込み後、自動返信メールが届きます。自動返信メールが届かない場合は受付できていない場合がありますので、お問合わせ先までご確認ください。
- * 受講決定後、『受講決定通知書（兼受講料請求書）』をメールでお送りいたします。受講料の支払い方法を確認し、お支払ください。その後、研修3日前を目途に、招待メールをお送りします。
- * 申込者数が一定人数に満たない場合は、研修を中止することがあります。その際は、入力された連絡先にご連絡します。

オンライン受講にあたっての注意事項

- * 本研修はZoomを使用して行います。オンライン環境及びパソコンなどの機器が必要です。（安定したインターネット環境での受講を推奨いたします。）
- * 本研修ではグループワークを行いますので、おひとり一台の機器をご用意ください。（一台で複数の方が受講することはできません。）メールアドレスは共有でも構いません。
- * その他、詳細については『受講決定通知書（兼受講料請求書）』にてお知らせします。

お問合わせ先：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 事務局

TEL：078-265-1330／FAX：078-265-1340／ mail：entry@hacsw.or.jp

*お問合わせ時は、研修コード「1301」も併せてお伝えください。